

■市民の皆様からいただいた「市長への手紙」に対する回答の内容をまとめました。

○対象となった市長への手紙 : 6件
 ○対象とならなかった市長への手紙 : 25件 (匿名、回答不要、市政に直接関係のない内容等のもの。)

■対象となった市長への手紙の回答 (受付年月 令和4年8月分)

対応状況凡例 : ○=手紙の内容に応じて対応済
 △=手紙の内容を検討中
 ×=手紙の内容に対応できない

NO.	種別	件名	要旨	対応		所管課
				内容	状況	
1	メール	蓬莱橋を渡った先にも何か作ってほしいです。	島田市で産まれて、30歳まで暮らしていました。実家は島田市にあるので、よく行きますし、蓬莱橋も何回も渡りましたが、渡っても、正直何もないのが残念です。渡っても楽しく、ゆっくり出来る場所を作ってほしいです。ただ、渡るだけなので、ご検討よろしくをお願いします。	今回、〇〇様から御提案のあった蓬莱橋を渡った先の整備につきましては、国土交通省が推進する「かわまちづくり支援制度」を活用した「大井川蓬莱橋右岸かわまちづくり計画」に基づき、令和4年度から令和8年度までの5か年計画で整備を進めてまいります。 整備内容につきましては、国土交通省と島田市の役割分担を踏まえ、毎年度協議調整を図った上で、地域の合意を得て作業を進めてまいります。 蓬莱橋周辺は、蓬莱橋 897.4 茶屋や 897.4 広場などを整備した左岸側とあわせて、観光客や市民の皆様が大井川とその自然に触れ合える憩いの場、賑わいの場として御活用いただけるように、蓬莱橋兩岸の魅力と拠点性を向上させてまいります。 今後も御来訪の皆様や地域の皆様からの御意見を参考に、より多くのお客様に御愛顧いただける場所となるよう努めてまいりますので、何卒よろしくをお願いいたします。	○	観光課 (36-7394)
2	手紙	市で管理している生垣について	日頃、たいへんお世話になっております。ありがとうございます。私は、島田市民で六合の栃山川の川沿に住んで25年になります。家の前には緑地が広がり自然環境がすばらしいのですが、自宅前の市で管理しておられる生垣がここ数年伸び放題でなかなか切ってもらえず困っております。3年前、いや4年前までは主人が元気でしたので毎年、生垣を大きくならずすぎないように枝がつかまらないようすいてくれていたので竹や大きなつたはなかったのですが今は私の手ではどうすることもできません。それどころか。足長バチ、くも、すずめバチ・、アブがとびかい家の外にはなかなか出	今回、〇〇様から6月にご連絡をいただいた件について、〇〇様に不快な思いをさせてしまい、深くお詫び申し上げます。 〇〇様宅南側にある栃山川の道は、栃山川緑道といい、道悦島から東町にかけて延長約1.7kmの木や草花に囲まれた緑道で、近隣住民の方には散歩などに使われ、憩いの場となっております。 そのような憩いの場も、近年の高温多雨により、雑草や木の成長も早く、剪定や草刈りの作業が追い付かない厳しい状況となってきております。 今後、このようなことがないように注意していきますので、ご理解をいただきたく、お願い致します。	○	すぐやる課 (36-7152)

			<p>られなくなり、去年も今年もすぐやる課へ連絡していますが、実際の対応が遅くまだなんです。</p> <p>(今年)は生垣の反対側はマラソン、散歩をする人、犬の散歩時には幼児も行き来しています。去年も同じ悩みを伝えてお願いしていましたが、なかなか来てくれませんでした。(今は「9月に行くから」になっておりますが…)今年も梅雨のころ、もうがまんできなくてお願いしたのですが「7月にやります」と言われたただひたすらその言葉を信じ待っていましたがつるは伸び放題で庭を横断して奥の隣家の生垣まで伸びそうです。切ってもすぐ伸びます。私は市の生垣がきれいになったら、自宅もきれいにしようと待ちましたがもうそれどころではなくなり8月2日に自宅に植木屋さんに入ってもらいましたが、そこで指摘を受けもっと家主がしっかりしなければならないと思いました。私は30年前から手の関節が悪くなり年に何度か家事もままならなくなっている。私は特別虫ざらいで日頃から、虫に対してぴりぴりしている。3年前主人がなくなり1人ではどうしても管理しきれなく子供達に手伝ってもらい、市にも切実をお願いしていても生垣を剪定してもらえない。が私の中でこまりはてしています。</p> <p>なぜこんな気持ち(市長様にお願いしたい気持ち)になってしまったかと言いますと、すぐやる課に8月4日に自分の家のところを剪定したことを伝え、家の前も早く剪定してもらいたいと伝えると、それは9月にならないとできない。と言われ、約束は7月入ったらやってくれると言われそのことを信用して毎日待っていたにもかかわらず、8月4日の以前の約束はしていないことにしてくれと言われました。私が部署をまちがえて受け付けはできていないことにしてくれと言われたんです。最初は、どういうことかわからなかった(普通ではありえないことです)のですが、6月に申し込みができていなかったということで、私は6月と8月同じ人と電話しました。部署がちがっていたら、受け付けてくれた方が同じではないと思いますが同じでした。</p> <p>で、あまりにも簡単にかたづけられそうになり、私は9月ではもうまくないと言いましたら、</p>	<p>この度は、誠に申し訳ありませんでした。</p>	
--	--	--	--	----------------------------	--

			<p>それによく考えると私のミスで申し込みはされていないことになるなんて私はイヤ！って言いました。そしたら、じゃあ、8月、って言われました。私は約束を守ってもらえなかった上、私のミスでという理由にされ7月から8月の終りあたりにされてしまったことです。(憂うつな気持ち)</p> <p>私にとって1年の半分くらいはこの生垣が手入れされていないことで生じるストレス(虫の発生、つるの成長、竹)すぐやる課の信じられない対応(私のせいにしないで下さい)この2つを解決していけるようお願い致します。</p> <p>追伸</p> <p>去年の生垣の剪定は私が見ても手が抜かれていると思いました。枝が混み合いすぎていて風通しがないです。のびたつるを切り生垣の上へのせてあるだけの感じがしました。生垣の上にかれたつるの葉がたくさんおかれていました。もっと来年も再来年のことも考えを入れてお願い致します。安全でいつも美しい川沿になれば、町の中が活気づくと思います。</p> <p>猛暑の中、植木職人の方々がたいへんな量のつる、雑草をかたづけてくださり、そのスピードと仕上がりにはただ頭がさがる思いでした。いつか目の前にしていた記憶がよみがえり、そのうでのよさに心が洗われる思いです。住み安くなった心の中は澄みきっております。</p> <p>市長様もこの暑さのなかでたいへんなお仕事の量をこなされておられるのだと思いますとほんとうに頭が下がる思いがいたします。</p> <p>これからも増々ご活躍お祈り申し上げます。</p>			
3	メール	子育て支援について	<p>子供を望むようになり、島田市の子育て支援について調べましたが他の地域に比べて子育て支援が弱いと感じました。</p> <p>市のホームページを見ましたが、他の市町村と比べて特色となるような子育て支援が無く必要最低限の子育て支援であると思います。(特色のある支援を行なっているのかも知れませんが私には見つけられませんでした)</p> <p>県内には子供医療費の無料化や食事助成を行う市町村が多くあります。医療費支援の拡充はしないにしても、出産祝い金やオムツなどが買える</p>	<p>ご意見をいただきました「出産祝い金」については、島田市でも平成15年度から平成22年まで、第3子以降のお子さんを出産し養育する方に対し支給していました。現在は、その財源を以下のような島田市独自の子育て支援策に振り向け、多くの子育て世帯が安心して子育て出来る環境整備に努めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 母子手帳交付時から担当保健師を配置して、妊娠期から子育て期にかけて同じ保健師が継続的に支援をする「島田市版ネウボラ」の実施(県内初) ※この取り組みは、2021年度日本公 	×	子育て応援課 (36-7159)

			<p>クーポン券など子育て支援の拡充を行なってほしいです。</p> <p>子育て支援は子供への支援なので親の年収に関わらず全員が支援を受けられるようになって欲しいと願います。</p>	<p>衆衛生看護学会で学術奨励賞（教育・実践部門）」を受賞しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 妊娠中及び出産後間もないお母さんが安心して子育てができるよう、育児経験のある保育士が無料で家庭を訪問して相談・育児援助を行う「育児サポーター派遣」 ● 子育てに関する相談や情報提供について、それぞれの事情に応じて対応する「子育てコンシェルジュ」の設置 ● 「親育」をテーマにした多彩なメニューの講座の実施 ● 「島田市公式LINE」「島田市子育て応援サイトしまいく」「島田市子育て支援プラットフォーム しまいく+（プラス）」による子育て情報の配信、申請など ● 市内の子育て支援に関わる団体、企業など 127の団体が参加する「島田市子育て支援ネットワーク」の活動支援（団体数は県内最多） <p>「子育てにお金がかかる」というのも子育て世帯にとっては切実な思いであり、経済的支援を望む声が多くあることも承知していますが、限られた財源でどんな支援があればさらに子どもを産み育てやすくなるのか、社会全体で子育て世帯を支えるための施策・制度の充実が重要であると考えています。</p> <p>子育てに関する支援や情報については、「広報しまだ」や「島田市公式LINE」等でお知らせしていますので、そちらもぜひご覧ください。</p>		
4	メール	人工透析施設の拡大について	<p>川根地区(川根本町を含む)の透析患者、島田市中心外の透析施設のある病院もしくは島田市民病院へ通院しているのが現状であると思いますが、患者や家族への負担軽減を考え、川根地区等に透析施設等の建設もしくは、誘致を要望します。</p> <p>また、自分は島田市(六合地区)に居住していますが、父親が透析患者であって、通院に母親も大変な思いをして、父親を支えている姿をみてきていますので、実現させて欲しいと願います。</p>	<p>人工透析を必要とする方は年々増加しており、身近で透析を受けることができる環境が望まれています。</p> <p>〇〇様からご要望のありました川根地区における透析施設等の建設についてですが、榛原医師会に確認したところ、現時点ではそうした意向を示す医療機関はない旨伺っております。なお、ご要望がありましたことについては、当医師会へお伝えしてあります。</p> <p>現在、市内で透析施設のある医療機関は2か所ありますが、透析患者の増加に対応するため、島田市立総合医療センターでは、昨年9月にベッド数を増床しました。</p> <p>また、島田市医師会によりますと、今年中に、初</p>	×	健康づくり課 (34-3282)

				<p>倉地区において新たな透析センターが開業されることとあります。</p> <p>このように、市では、島田市立総合医療センターや医師会等と連携して、人工透析を受けられる環境の充実に努めてきているところであります。</p> <p>また、志太榛原地域あるいは静岡県は医師少数区域でありますので、引き続き、県とともに医療提供体制の確保に取り組んでまいりたいと考えております。</p>		
5	メール	続・図書館の投書 対応について	<p>図書館案件について、8月5日付けで市長様より回答を頂いた者です。当方の思いを受け止め適切な対応をして頂きましたことに、お礼申し上げます。昨日（8月21日）図書館に行ったところ、ベンチが設置してありました。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>さて、本来はすぐこのお礼を出すべきところ、このように遅れたのは、市長様とは別に、当事者である図書館から、どのような文書なり電話が私宛にくるか、それを待っていたのですが、本日現在までコミットなしです。確かに、初期の意見書で提案した「ベンチ設置」は、市長様の賢明な判断により実現できました。しかし、私が市長様に上訴しなければ、私の提案は却下されたままだったでしょう。</p> <p>私が、今回市長様に手紙を出したのは、「投書における図書館側の対応」への疑義から発したものです。図書館からの回答文書を読み、私は、＜代替策の検討もなしに、ただ「申し訳ありません」一辺倒の回答＞。と感じましたので、前回市長様への手紙にも同じことを書きました。つまり回答に、図書館側の誠意を感じず、逆に不信感を持ったという表明です。だからこそ、図書館からの回答に対し、直接図書館に質問をするのではなく、このように、市長様にお手紙を差し上げているわけです。利用者が、このように不信感を抱いていて、それを表明しているのに、その表明者に対して、この案件の当事者である図書館から、一切電話がなく、文書も寄こさない。さらに、こうしてベンチが設置されたにもかかわらず、「図書館への意見と、その回答」については、初期の状態で掲示されていました。「ベンチ</p>	<p>このたび、〇〇様から頂戴しました御意見により、お身体に障害のある方や高齢の方に使っただけのよう、簡易なベンチを設置させていただきました。</p> <p>ベンチの設置に伴う処理や〇〇様への御報告等が遅れてしまったことにつきまして、担当課の配慮が足りなかったことをお詫び申し上げます。</p> <p>今後は、図書館を御利用いただく市民の皆様等の目線による対応を心掛けるよう、担当課へ指示したところでございます。</p> <p>なお、島田図書館における苦情処理体制及び図書館協議会の関与につきましては、後日、担当課より文書にて回答させていただきますので、御承知おきください。</p>	○	図書館課 (36-7226)

			<p>設置」に関する説明・告知が、一切なしにです。これでは、ベンチの存在を知り、この「図書館への意見と、その回答」を読んだ、図書館の他利用者はどのように思われるのでしょうか？</p> <p>このような市民への対応は、島田市役所にとっては普通のことなのでしょうか。島田図書館における「苦情処理体制」をどのように構築されているか、「図書館協議会」がこういう案件にどこまで関与しているのか、それについても、ぜひお聞かせして欲しくなりました。</p> <p>最後になりましたが、多忙な市長様が今回素早い対応をしてくださったのに、それに満足せず、さらに要求を重ねる結果になりましたことを、心苦しく思っておりますことを、申し添えさせていただきます。</p> <p>【ご参考まで】 街づくりの本です。 『マイパブリックとグランドレベル』（田中元子著／晶文社）この本に、街づくりにおけるベンチの必要性が説かれ、「ベンチ後進国日本」には、「ベンチ難民」が多くいると書いております。因みに本書は、本館にはなく、金谷図書館の所蔵本でした。</p>			
6	メール	病院について	<p>島田市金谷に家庭医療センターを誘致してください。御前崎、森町、菊川に現在あります。あと島田市市民病院にプライマリーケアを配置してほしいです。これからは病気になったらではなくならないように予防していくように力いていただきたいと思えます。名古屋のクリニック徳のようなものが必要になるのではないのでしょうか。</p>	<p>「家庭医」は、年齢や病気の種類によらず、幅広く診療できる医師で、その取り組みによる効果は、今後、更に進展する少子高齢化社会において期待されているものでありますが、現在、当市では金谷地区への「家庭医療センター」の誘致は予定しておりません。また、金谷地区を所管する榛原医師会へも確認いたしました。現時点では家庭医について意向を示す医師はいない旨確認したところですが、御要望がありましたことについては、当医師会へ伝えました。</p> <p>市としましては、家庭医という形ではありませんが、母子保健や高齢者への対応などの中で、市民が必要な医療等を円滑に受けることができるよう取り組んでおります。</p> <p>母子保健では、母子手帳交付時にその世帯に対して担当保健師を配置し、出産をはじめ、子どもの成長や発達、御家族のちょっとした症状の相談などに随時対応しております。また、子育て世帯以外の方</p>	×	<p>包括ケア推進課 (34-3296) 病院総務課 (35-2111(代表)) 健康づくり課 (34-3282)</p>

				<p>でも、病気の予防や食生活、健康づくりに関する相談や、症状別の受診先の相談などに、保健師や栄養士、精神保健福祉士等が対応しているところです。高齢者については、医療や介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で誰もが最期まで自分らしく暮らせる体制を目指して、在宅医療、医療と介護の連携の推進を図っています。在宅医療については、24時間体制で往診や訪問看護が実施可能な在宅療養支援診療所が市内に11か所開設されています。また、365日24時間対応の島田市訪問看護ステーションを含む4か所の訪問看護ステーションが市内に開設されています。医療と介護の連携については、在宅医療推進研修会や多職種合同研修会などを開催し、病院や診療所、介護事業所等の連携の強化を図っています。</p> <p>〇〇様から御意見をいただいた、プライマリケアの機能については、御説明したとおり、地域で連携し役割を分担することで果たしていくものと考えます。</p> <p>なお、島田市立総合医療センターは、こうした地域医療における役割分担の中で、救急医療をはじめ、新型コロナウイルス感染症の入院患者受入れ等、地域の医療・福祉機関と連携して急性期医療の役割を担っています。</p> <p>市としましては、引き続き地域医療の充実により、いつまでも地域で、元気に、自分らしく暮らせる社会を目指してまいります。</p>	
--	--	--	--	---	--